

<申請書（様式（甲））の記載例（許可申請書（協議書）各条共通）>

様式（甲）

許 可 申 請 書  
協 議 書

（ 文 書 番 号 ）  
令和 年 月 日

三八地域県民局長 殿

申請者：郵便番号  
住 所  
氏 名  
電話番号

別紙のとおり河川法第27条の許可を申請します。

別紙のとおり河川法第27条に関し、同法第95条の規定に基づき協議します。

国等の場合

関連する根拠条文をすべて記載すること。

国等の場合（「協議」）

備 考

- 1 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。

<法27条の記載例>

様式(乙の5)

(土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採)	
1 河川の名称	○級河川 ○○川水系 ○○川
2 行為の目的	公園建設のため
3 行為の場所及び行為に係る土地の面積	自：○○郡○○町大字○○字○○○番地先 至：○○郡○○町大字○○字○○○番地先 土地の面積 ○○㎡
4 行為の内容	公園不陸整正平均切土及び盛土 高さ○m 土量○○m <sup>3</sup> 植栽 オオヤマザクラ○本
5 行為の方法	請負 不陸整正用 ブルドーザー 11t○台 ダンプトラック10t○台
6 行為の期間	許可の日から○年○月○日まで

水系名及び河川名を明記すること。

地番又は地先まで明記すること。  
なお、行為が左右岸にまたがる場合は、左右岸に分けて記入すること。

面積計算は㎡を単位とし、原則として三斜法により小数点第3位まで求積計算し、合計面積は小数点以下第3位を切捨てて記載すること。

行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路については、これに代わる添付図書があるときは、付記することを省略してもよい。

備考

- 「(土地の形状の変更、竹木の栽植、竹木の伐採)」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。
  - 土地の形状を変更する行為にあつては、掘削、盛土、切土その他の行為の種類及び掘削又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。
  - 竹木の栽植又は伐採にあつては、竹木の種類及び数量を記載すること。
- 「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。
  - 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあつては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。
  - 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。
- 許可を受けた事項の変更の許可にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。